

令和7年度
大館カトリックこども園自己評価

基本理念

「大館カトリックこども園」はキリスト教の精神に基づき、命を大切にし、感謝の心、正しい心を育み、子ども達がもつ一人一人の力を認め、導き、子どもが自ら生きていく力の基礎を作っていくことを目的とします

園の目標

信・望・愛

- 自分もお友達も信じる心をもつ子ども
- どんな時でも希望をもって頑張る心をもつ子ども
- お互いに助け合う愛の心をもつ子ども

評価	1	2	3	4	5
1. よくできている	よくできている	まずできている	あまりできていない	できていない	無回答
2. まずできている					
3. あまりできていない					
4. できていない					

1、教育、保育理念の理解

・園の教育理念・方針・保育目標を理解している。	29%	64%	7%	0%	0%
<p>〔意見・改善点〕</p> <p>○改めて読み直して理解しながら、これからも保育していきたい。</p> <p>○おりにふれて園長や主任に話をしてもらい、常に心にとめ、さらに理解を深められるようにできると良いと思う。</p> <p>☆職員会議で園の理念や方針、目標を全職員に伝え、共通理解を得てみんなで努めていきたい。</p>					

2、教育・保育の計画・指導について

・年間目標を理解し、実践している。	17	75	8	0	0
・園児への個々に応じた指導・関わりを適切に行っている。	31	61	8	0	0
・職員間のチームワークや連絡体制などができている。	15	62	23	0	0
・指導計画を作成したり活動する際、子どもの発達を考慮し、子どものしたいことや、興味のあることを取り入れている。	25	67	8	0	0
・研修・研究への意欲、態度は適切である。	8	77	15	0	0
・その場にふさわしい言葉づかいをし、すべての子どもに平等に接している。	15	77	8	0	0
・家庭での様子や発達の個人差を考慮し、子どもの思いを大切にして、援助を工夫している。	31	69	0	0	0
・遊びを通してルールを学んだり、子どもたちが主体的に楽しく行動できるようにしている。	23	77	0	0	0
<p>〔意見・改善点〕</p> <p>○長期的な視点と育ちの連続性、発達の理解をもって一人一人に応じた指導や保育が行われることが大切。</p> <p>○個々に応じて、適切な関わりができていなかったと感じたので個別に配慮したり、子どもの状況をもう少し理解して関わっていけるように資料などにしっかりと目を通していきたい。</p> <p>☆各クラスの保育、0～5歳児までの繋がりのある保育が行われるよう努めていきたい。</p>					

3、環境構成 安全の配慮

・安心、安全を第一に考えて環境整備をしたり、園児自身が安全に気を付けて行動できるように援助している。	50	50	0	0	0
--	----	----	---	---	---

・子ども達の思いや言動をくみ取りながら、クラスの装飾や展示を考えている。	21	79	0	0	0
・アレルギー児や体調不良児への対応についてのルールを把握し、十分に配慮して行っている。	71	29	0	0	0
・園内に危険個所がないか、危険な遊び方はないか、活動が年齢や能力に対し危険ではないかを常に配慮している。	29	71	0	0	0
・緊急時（事故、感染症発生等）の対応が適切にできている。	7	79	14	0	0
<p>〔意見・改善点〕</p> <p>○子ども達に安全面の配慮をし、怪我や危険だと思うヒヤリハットの場面がないよう安全面に気を付けて、これからも保育をしていきたい。</p> <p>○園内の保健衛生研修の中で様々な対応について学ぶ機会となっているので今後も続けていけたらと思う。</p> <p>☆安心・安全を第一にこれからもみんなで声を掛け合いながら気を付けていきたい。</p>					

4、指導と関わり

・一人一人の発達の個人差、集団経験年数の差、家庭環境などをふまえて対応をしている。	54	38	8	0	0
・一人一人の子ども達の思いを把握し、寄り添いながら関わっている。	38	62	0	0	0
・行事の指導にあたっては、こども園の生活の自然な流れの中で生活に変化や潤いを与え、子ども達が主体的に楽しく活動できるようにしている。	8	92	0	0	0
・小学校との円滑な接続に向けた活動内容の工夫を図ると共に、交流の機会や教員同士の意見交換の場をもっている。	17	50	33	0	0
・保護者と子ども達が共に活動できる機会を設け、保護者の乳幼児に対する理解、園生活に対する理解が深まるように配慮している。	0	62	38	0	0
・子ども達の園での様子を送迎時に直接話したり、連絡帳で知らせるなど丁寧な対応を心掛け、家庭と園側の相互理解を図っている。	38	54	8	0	0
<p>〔意見・改善点〕</p> <p>○子どもの主体的な保育活動の大切さを保護者に理解を得られるよう努め、無理のない行事を行えるようにすることが大切。</p> <p>○行事に向けて自然な流れで行事の準備へ促したり、教えたりなどの環境構成ができていなかったのを見直しをもって前々からの環境作りを考えながら保育をしていきたい。</p> <p>☆こども達の”わくわく・はてな？”を見直しをもって保育に取り入れていけるよう、また保護者にも分かりやすく伝えられるように努めていきたい。</p>					

5、保護者支援

・保護者への情報発信を適切に行っている。	13	80	7	0	0
・園生活の中で保護者からの悩みや、相談を受け止め、育児に対する必要な情報の提供や助言を行っている。	20	73	7	0	0
・園で行っている「子育て支援活動」を理解し、様々な方法で広報に努めたり情報の提供や助言を行っている。	7	57	36	0	0
<p>〔意見・改善点〕</p> <p>○子育て支援活動については、SNS等を利用した情報提供ができると良いと思う。</p> <p>○登降園時の保護者との会話が少なかったのので、自分からもう少し話しをしていき、適度な距離感で保育や家庭のことについて話しをする機会を増やしていきたい。</p> <p>○悩みをあまり出さない保護者に対して、どのように関わっていったらよいか…。</p> <p>○園生活を送る上で子どもの様子を理解してもらうにあたり、難しさを感じることもある。</p> <p>☆保護者と子どもの情報共有をし、保護者にも子どもにも寄り添っていけるよう心掛けていきたい。</p>					